

平成 26 年度
佐渡市地域公共交通活性化協議会
事業中間報告

1 佐渡市地域公共交通総合連携計画の見直し

佐渡市地域公共交通総合連携計画にまちづくりや観光振興等の視点を折り込んだ「地域公共交通網形成計画」を策定するため、次のとおり調査を行った。

調査内容	
調査項目	調査概要
○直行便・乗換便の検証	
直行便・乗換便 利用状況調査	海府線・内海府線の乗降データを4月から集積 (2・3ページ)
	海府線・内海府線のヒアリング調査を12月実施予定
○地区内路線の検証	
統合路線 利用状況調査	国仲・金丸線の乗降データを4月から集積 (4ページ)
○観光客等の利便性・周遊性向上等の検討	
新造高速カーフェリー就航後における路線バスとの円滑な接続を検討	小木港においてアンケート調査を実施 実施日：8/16・18・23、9/14・15 配布数：772通 回収数：549通

2 支線・地区内路線の運行サービスの検証

1. 利用しやすい公共交通網の整備 (1) まちづくりとの連携

① 路線網の検証・見直し

まちづくりと連携した利用しやすい公共交通網の整備と路線の効率化を図るため、佐渡総合病院へ延伸した海府線、両津病院への乗り入れ及び佐渡総合病院へ延伸した内海府線、路線統合し佐渡総合病院へ乗り入れした国仲・金丸線の利用状況を調査した。

・海府線 通年調査（平成26年4月1日～9月30日運行実績）

① 佐渡総合病院行き（岩谷口 6:40 発）

調査項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
利用者	利用者数	4,251人	5,025人	3,966人	78.9%
	利用者数/便	34.0人/便	40.2人/便	31.7人/便	
鍛冶町～金井間	乗降車数	193人(4.3%)	118人(2.3%)	159人(4.0%)	134.7%
佐渡総合病院	降車数	553人(12.5%)	884人(17.6%)	944人(23.8%)	106.8%

② 佐渡総合病院帰り（佐渡総合病院 13:57 発）

調査項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
利用者	利用者数	1,674人	2,378人	1,954人	82.2%
	利用者数/便	13.4人/便	19.0人/便	15.6人/便	
佐渡総合病院	乗車数	284人(16.9%)	312人(13.1%)	325人(16.9%)	104.1%
鍛冶町～金井間	乗車数	135人(8.0%)	150人(6.3%)	137人(8.0%)	91.3%

往路については、佐渡総合病院での降車数が増加しているが、総利用者数が減少している。

復路も同様に、佐渡総合病院からの乗車数が増加しているが、総利用者数は減少している。

総利用者数の減少は、相川高校（1学年は佐渡高校相川分校）の生徒数減少の影響によるものと推察。



・内海府線 通年調査（平成26年4月1日～9月30日運行実績）

① 佐和田行き（真更川 5:58 発）

調査項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
利用者	利用者数	2,117人	2,289人	1,623人	70.9%
	利用者数/便	16.9人/便	18.3人/便	13.0人/便	
両津病院	降車数	134人(6.3%)	152人(6.6%)	82人(5.1%)	53.9%
監督署前	乗り越し人数	561人	436人	317人	72.7%
	監督署からの乗車数	183人	218人	299人	137.2%
監督署前～ 佐渡総合病院	乗車数	253人(11.9%)	287人(12.5%)	303人(18.7%)	105.6%
	降車数	209人(9.8%)	171人(7.5%)	121人(7.5%)	70.8%
佐渡総合病院	降車数	698人(32.9%)	657人(28.7%)	581人(35.8%)	88.4%
佐渡総合病院～佐和田	降車数	117人(5.5%)	171人(7.5%)	193人(11.9%)	112.9%

② 真更川行き（佐和田 14:22 発）

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
利用者	利用者数	1,794人	1,790人	1,268人	70.8%
	利用者数/便	14.4人/便	14.3人/便	10.1人/便	
佐和田～佐渡総合病院	乗車数	76人(5.5%)	86人(4.8%)	72人(5.7%)	83.7%
佐渡総合病院	乗車数	307人(17.1%)	251人(14.0%)	179人(14.1%)	71.3%
佐渡総合病院～ 監督署前	乗車数	155人(8.6%)	172人(9.6%)	116人(9.1%)	67.4%
	降車数	111人(6.1%)	181人(10.1%)	81人(6.4%)	44.8%
両津病院	乗車数	78人(4.3%)	113人(6.3%)	46人(3.6%)	40.7%

総利用者数が減少しているものの、利用者に占める佐渡総合病院での降車割合は高くなっている。

往路・復路ともに利用者数の減少幅が大きいいため、その要因について乗務員へのヒアリング等を行う。



国仲・金丸線 通年調査（平成26年4月1日～9月30日運行実績）

① 真野先回り

調査項目		7:26 発	12:00 発
利用者	利用者数 利用者数/便	5,710 人 31.2 人/便	1,125 人 6.2 人/便
佐渡総合病院	乗車数 降車数	600 人 208 人	92 人 83 人
吉岡～畑野学校前	乗車数 降車数	37 人 22 人	45 人 14 人
佐渡総合病院前	乗車数 降車数	18 人 176 人	17 人 120 人

② 新穂先回り

調査項目		16:17 発	18:12 発
利用者	利用者数 利用者数/便	1,590 人 12.7 人/便	1,003 人 8.0 人/便
佐渡総合病院	乗車数 降車数	46 人 45 人	26 人 20 人
畑野学校前～吉岡	乗車数 降車数	40 人 19 人	29 人 27 人
佐渡総合病院	乗車数 降車数	100 人 209 人	7 人 92 人



真野小学校及び佐渡総合高校への通学利用について問題なく利用されている。
 新規に佐渡総合病院への直通利用が可能となった吉岡～畑野学校前での利用状況は多くないが、佐渡総合病院への通院利用と見られる一定の乗降があり、吉岡～畑野学校前に限らず病院への移動手段として利用されている。
 利用促進を図るため十分な周知が必要である。

2 支線・地区内路線の運行サービスの検証

②多様な運行主体による生活交通の確保

交通空白域における輸送サービスを確保するため、平成18年から制度化された自家用有償旅客運送勉強会を開催するとともに福祉部署との調整に取り組んだ。

実施状況

(1) 自家用有償旅客運送 勉強会

開催日：平成26年8月27日

会場：トキのむら元気館

講師：北陸信越運輸局新潟運輸支局 輸送・監査部門 運輸企画専門官 佐久間 敏之

参加者：27名（社会福祉協議会、福祉法人、交通事業者、NPO、農業協同組合、県・市の関係部署の職員など）

(2) 勉強会参加者へのアンケート調査

回収数：18通

主な意見

- ・ 事業者として経済負担が厳しい、負担なく運送できるようになりたい（福祉法人）
- ・ 中間支援組織として地域の課題解決のため情報収集・発信は担えると思う。（NPO）
- ・ 各種団体の得手不得手がそれぞれあると思う。それを補うためには数多くの団体に関わってもらう必要がある。規制緩和も含め検討していただきたい。（社会福祉協議会）

(3) 自家用有償旅客運送 打ち合わせ

開催日：平成26年9月29日

参加者：北陸信越運輸局 新潟運輸支局、社会福祉課、高齢福祉課、交通政策課

平成18年10月1日に改正道路運送法が施行され、自家用自動車を使用して有償にて旅客の移送サービスを行っている又は行おうとするNPO等の方々は、サービスを行う地域を管轄する運輸支局長の行う登録を受ける必要があります。

登録の種類

福祉有償運送

【福祉有償運送とは】

NPO等が実費の範囲内であり営利とは認められない範囲の対価によって、自家用自動車を使用して行う原則ドア・ツー・ドアの個別輸送サービス

【運送対象旅客の範囲】

身体障害者、要介護者、要支援者等

会員制

過疎地有償運送

【過疎地有償運送とは】

過疎地域において、NPO等が実費の範囲内であり営利とは認められない範囲の対価によって、自家用自動車を使用して行う輸送サービス

【運送対象旅客の範囲】

過疎地域の住民及びその親族等

会員制

◇ 登録を受けることができる者は以下に限定されております。

- > NPO、市町村、公益法人、農業協同組合、消費生活協同組合、医療法人、社会福祉法人、商工会議所、商工会



2 支線・地区内路線の運行サービスの検証

③市営の無料送迎バスの見直し

相川病院無料患者輸送バスと路線バスの重複運行を解消するため、相川病院無料患者輸送バスを廃止し、平成27年4月から路線バスに統合する。

○相川病院乗り入れ路線：「海府線」「七浦海岸線」

○運賃：無料（相川病院への通院患者のみ当面の間）

乗り入れする車両条件：低床バス



※参考画像 ノンステップバス

2 支線・地区内路線の運行サービスの検証

④スクールバス等の活用

スクールバスへの混乗や空き時間活用などについて教育委員会学校教育課と検討。

※モデル路線の抽出など

3 路線バスの利用促進

9月20日のバスの日に併せて保育園児を対象とした乗り方教室やワンコイン乗車デーに取り組んだ。

バス乗り方教室

日時：9月19日（金）

場所：八幡保育園、湊保育園



※9月20日（土）新潟日報掲載

ワンコイン乗車デー

日時：9月19日（金）、20日（土）

内容：島内路線バス全線において1乗車100円の特別運賃割引を実施

実績：以下のとおり

《利用実績》 ※現金収入からの按分

100円バス利用者数	4, 105人
※前年同時期利用者数	2, 525人
利用者数 比較	162.5%

《バスの日実施にかかる経費》

	一般乗合	廃止代替
過去3年の運賃収入額平均2日分	465,828円	522,662円
100円バス2日間の定期券を除く収入額	269,203円	302,354円
差引 協議会補てん額	196,625円	

4 観光二次交通サービス

① 観光二次交通サービスのPR

フリー乗車券の販売促進

○バスフリー乗車券 券種

券種	販売価格	施設利用券
1日券	1,500円	
2日券	2,500円	500円
3日券	3,500円	1,000円

○バスフリー乗車券販売実績（9月末時点）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	増減率 (H25-H26)
1日券	1,380	1,501	2,140	142.6%
2日券	389	607	703	115.8%
3日券	0	175	197	112.6%
合計	1,769	2,283	3,040	133.2%

○バスフリー乗車券の販売箇所の拡充

7月19日より販売所を拡充。

これまで	→	拡充後の販売箇所
新潟交通佐渡 本社営業所		新潟交通佐渡 本社営業所
新潟交通佐渡 両津観光案内所		新潟交通佐渡 両津観光案内所
新潟交通佐渡 相川観光案内所		新潟交通佐渡 相川観光案内所
新潟交通佐渡 小木観光案内所		新潟交通佐渡 小木観光案内所
		佐渡汽船 新潟港総合案内所
		佐渡汽船 直江津港総合案内所
		佐渡汽船 カーフェリー船内
		佐渡観光協会 4箇所
		島内ホテル・旅館 15箇所
		新潟交通佐渡路線バス車内 全車で販売

印刷物等によるPR状況

項目	サイズ・数量等	配布先・設置先
パンフレット・チラシ	観光二次交通パンフレット A4・12ページ・17,000部	島内外 新潟交通営業所 島内外 佐渡汽船営業所 佐渡観光協会各支部 島内ホテル旅館 など
	トキの森公園へのアクセス A4・2,000部	
	観光二次交通パンフレット (英語版) A3・1,000部	
フリー乗車券のぼり	70本	
フリー乗車券卓上のぼり	90本	
フリー乗車券ポスター	3種類 255枚	
新潟日報新聞広告掲載	6月8日掲載 170mm×110mm	—

佐渡を遊ぼう! 佐渡をもっと楽しもう!

ぐるっつと周遊

平成27年春 北陸新幹線開業で移動時間が大幅に短縮!

北陸新幹線開通で佐渡がぐっと身近に!
佐渡を一日楽しむなら、
路線バスが断然お得!

大野島、尖閣島、両津港、佐渡金山、トキの森公園、新島、新渡、寺泊港、島江津、島江、島山、島沢、島津、島江津、島江、島山、島沢、島津

新型高速カーフェリー 平成27年春 就航予定

佐渡周遊にはフリー乗車券をご利用ください

佐渡3dayフリーバス 大人3,500円 小学生1,750円

佐渡2dayフリーバス 大人2,500円 小学生1,250円

佐渡1dayフリーバス 大人1,500円 小学生750円

新潟交通佐渡窓口で販売しています。

フリー乗車券は、佐渡島内路線バス時刻表に記載されているバスのみ有効となります。
(定期観光バス、夜間ツアーバスにはご利用できません。)
フリー乗車券は購入後からの乗車に有効となります。乗降口の乗降窓口までバスで移動し、窓口で購入して乗車券裏に貼ることはできません。乗車券の返却はできません。

佐渡循環バスモデルコース

新潟日報は路線バスが島内各地の観光地を回り、1日の旅立ちへは、路線バスがおすすめです。路線バスで人が通る佐渡の魅力を是非楽しんでください。
(路線バス利用のモデルコース 土庄観光バス)

新潟市地域公共交通活性化協議会 TEL. 0259-63-3164 (佐渡市交通政策課)

※新潟日報掲載広告

観光二次交通利用実績

(上段：平成 26 年度実績、下段昨年比増減)

路線	停留所	区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
本線	佐渡金山	延	144 -17	415 107	194 79	271 74	999 -219	337 -59	2,360 -35
	佐渡版画村	延	17 6	48 21	26 3	23 1	72 -25	16 -23	202 -17
	相川博物館	延	8 3	33 21	16 11	29 8	61 -25	12 -14	159 4
南線	トキの森公園 (休日)	迂	178 -56	654 62	348 92	337 76	403 -135	369 -114	2,289 -75
	トキの森公園 (平日)	迂	125 -88	384 16	354 120	280 -9	897 -160	386 72	2,426 -49
	歴史伝説館	迂	92 -21	169 23	72 -20	95 1	179 -21	104 -66	711 -104
	尾畑酒造前	迂	21 -7	89 34	15 -35	34 4	78 26	43 -8	280 14
	吉岡臨時	迂	28 19	44 16	26 14	32 16	35 18	34 14	199 97
	国分寺	迂	19 2	28 7	16 -7	15 -6	33 8	32 -8	143 -4
	妙宣寺	迂	14 5	58 17	35 3	17 -24	14 1	44 14	182 16
	大膳神社	迂	0 -1	13 8	10 0	4 0	6 1	9 -7	42 1
線 七浦海岸	尖閣湾達者	延	7 4	5 -25	12 7	19 -14	10 -47	2 -21	55 -96
	尖閣湾揚島	延	21 11	47 16	33 20	47 -6	32 -33	30 -15	210 -7
小木線	歴史伝説館	迂	74 -1	115 -7	58 13	87 -3	127 -41	97 -17	558 -56
	ゴールドパーク	迂	35 10	70 -37	51 37	122 45	172 -75	98 -127	548 -147
合計			783 -131	2,172 279	1,266 337	1,412 163	3,118 -727	1,613 -379	10,364 -458

今後の取り組み 路線バス時刻表に観光二次交通の経由地をより分かりやすく表記する。

観光旅客輸送

マイクロバスを佐渡市が無償貸与し、観光地直行型のライナーとして運行。

(9 月末実績)

	区分	運行期間	料金	運行回数	利用人数
天然杉ライナー(貸)	S 観	5/31~6/29	大人 1,200 円 小人 600 円	40 回	114 人
天然杉ハイキングツアー(貸)	S 観	7/5~11/3	大人 5,000 円 小人 4,000 円	25 回	368 人

4 観光二次交通サービス

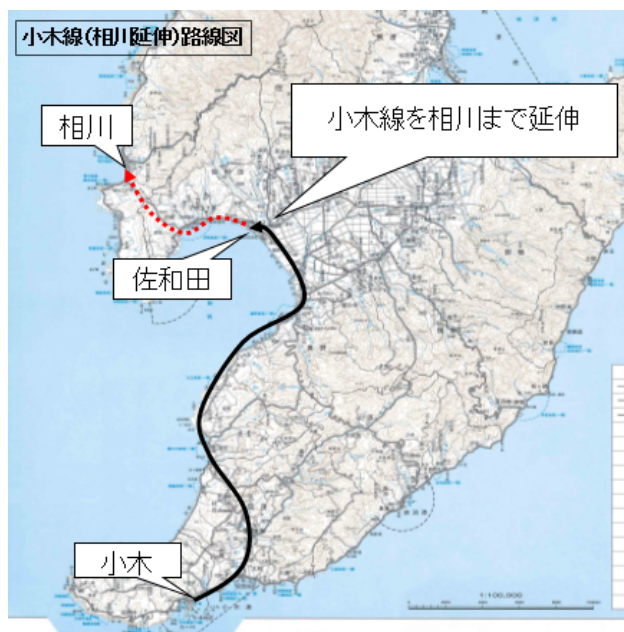
② 小木港を起点とした路線の整備

《小木線の見直し》

延伸区間：終点佐和田を相川まで

運行本数：2往復（汽船接続）

運行開始：新造高速カーフェリー就航日～



《宿根木線の見直し》

延伸区間：終点沢崎を江積まで

迂回区間：太鼓体験交流館を經由

運行開始：新造高速カーフェリー就航日～
※ジオガイドの同乗

バスにジオガイドを試験的に同乗させ、
ジオパークをPRする。



運行ダイヤ（案）

羽茂 高校	小木港	宿根木	強清水	太鼓体験 交流館	金田 新田	強清水	沢崎	江積	江積	沢崎	強清水	太鼓体験 交流館	金田 新田	強清水	宿根木	小木港	羽茂 高校
6:32	6:43	6:58	-	-	-	7:02	7:06	7:10	7:12	7:16	7:24	7:28	7:30	7:35	7:40	8:01	(佐和田へ)
-	10:35	10:48	10:52	10:57	-	11:02	11:06	11:14	11:44	11:48	11:52	11:57	-	12:02	12:06	12:17	-
-	11:30	11:43	11:47	11:52	-	11:57	12:01	12:09	12:39	12:43	12:47	12:52	-	12:57	13:01	13:12	-
12:12	12:23	12:38	12:42	12:47	12:49	12:54	13:02	13:10	13:40	13:44	13:48	13:53	-	13:58	14:02	14:13	-
-	16:10	16:26	16:30	16:35	-	16:40	16:48	-	-	17:18	17:22	17:27	-	17:32	17:36	17:47	-
-	17:20	17:33	-	-	-	17:37	17:41	17:49									

※小木港の船のダイヤに接続して運行

追加：本線の佐渡総合病院乗り入れ

1. 利用しやすい公共交通網の整備
(1) まちづくりとの連携

平成27年4月1日に佐渡総合病院バスロータリーが供用開始することから、現在乗り入れている7路線に加えて本線を取り入れる。



対象路線：本線

運行開始：平成27年4月予定

追加：赤泊・寺泊航路運休中の路線バス運行の確保

赤泊・寺泊航路運休期間中の交通を確保するため小南線の延伸を試験的に行う。



対象路線：小南線

運行期間：平成27年1月から

運行形態：予約時のみ浦津まで延伸

予約方法：2日前までに新潟交通佐渡(株)へ電話

小南線(小木～新町学校前～畑野十字路～両津)							
往路	浦津	小木	新町学校前	佐渡総合高校前	新穂小学校前	両津港	中等教育学校前
	6:20	6:50	7:39	7:53	7:57	8:14	8:20
復路	中等教育学校前	両津港	新穂小学校前	佐渡総合高校前	新町学校前	小木	浦津
	18:44	18:50	19:07	19:10	19:21	20:08	20:38

※両津港の船のダイヤに接続して運行

事業概要

- (1) 対象者 佐渡市内に在住する75歳以上の方
- (2) 内容 路線バスを1乗車200円で利用可能
補助券枚数は1年間48枚

利用状況の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
登録者	4,447人	4,703人	4,958人
利用者数	2,996人	2,961人	2,593人
利用枚数	53,237枚	54,032枚	30,756枚
利用率(※1)	37.0%	38.0%	24.7%
平均利用枚数(※2)	17.8枚	18.2枚	11.9枚

※H26は9月末実績

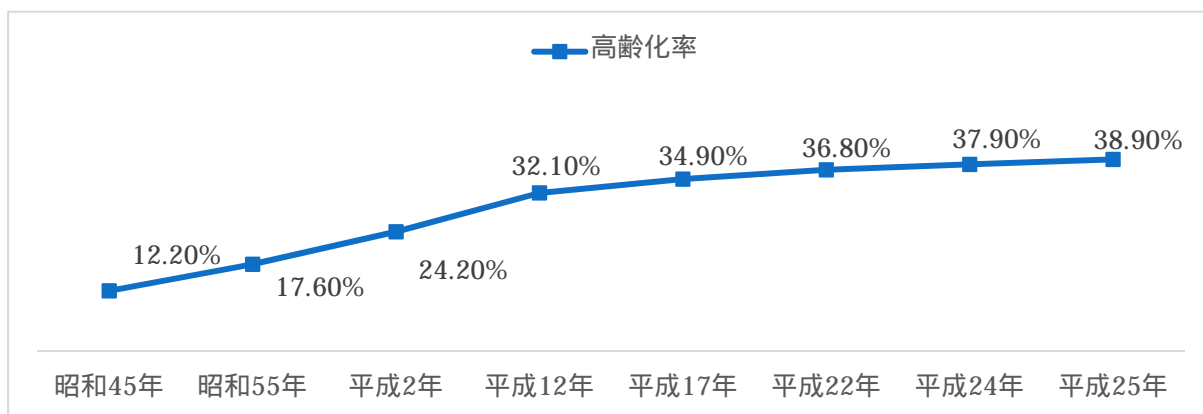
※1 利用率 $\text{総利用枚数} \div (\text{利用者数} \times 48 \text{枚})$

※2 平均利用枚数 $\text{総利用枚数} \div \text{利用者数}$

今後の取り組みについて

- ・利用枚数の制限撤廃、対象年齢70歳への引き下げに取り組む

○高齢化率



○免許返納

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
免許返納者数	11人	2人	55人